

研究情報公開

受付番号	22-19
研究課題名	入院時 FACT は脳卒中後の患者の退院時の自立歩行を予測することができる
研究機関	医療法人ちゅうざん会 ちゅうざん病院
研究実施者	臨床教育研究センター 主任研究員 佐藤圭祐
研究の背景・目的・方法等	<p>[研究の目的]</p> <p>脳梗塞により入院しリハビリテーション（リハ）が必要となった方に対して、自立歩行再獲得に体幹機能が必要な所見を明らかにすることを目的としています。</p> <p>[研究の方法]</p> <p>●対象となる患者さん</p> <p>過去に当院に脳梗塞との診断で入院し、リハを受けられ、退院された方。</p> <p>●利用するカルテ情報</p> <p>① 日常生活評価として、Functional Independence Measure 点数、②体幹機能評価、③その他、研究に必要なカルテ記載情報。</p> <p>●カルテ情報の利用方法</p> <p>上記のカルテ情報は、患者さんの治療の有効性を分析する材料とします。</p> <p>[個人情報の取り扱い]</p> <p>利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、課題研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。</p>
研究期間	承認日より令和 8 年 12 月末日まで